

## V施工(10. 型枠工事) ①普通ポルトランドセメント

- ・普通ポルトランドセメントは、打込み後7日間以上コンクリート表面を**湿潤**に保たなければならない。
- ・気温20℃での早強ポルトランドセメントは、材齢が**2日**に達すれば柱及び壁のせき板を取り外すことができる。
- ・普通ポルトランドセメントの存置期間(平均気温10℃以上20℃未満)**6日**以上は、柱と壁のせき板を取り外せる。

表 垂直のせき板の在置期間におけるコンクリート材齢

平均気温	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種 フライアッシュセメントA種	高炉セメントB種 シリカセメントB種 フライアッシュセメントB種
20℃以上	2日	4日	5日
10℃以上 20℃未満	3日	6日	8日

注) 垂直(はり、柱、壁)のせき板は、上記日数で取り外すことができる。

コンクリート圧縮強度によりせき板は、短期で5N/mm<sup>2</sup>、長期10N/mm<sup>2</sup>以上で取り外すことができる。

柱) 水平(床板下、はり下)のせき板は、コンクリート圧縮強度が設計基準強度の50%で取り外すことができる。